

区分	専門分野	単位	1単位
科目名	基礎看護技術Ⅶ	時間数	30時間
講師名	専任教員	履修学年	1年次
概要	対象の理解と対象の健康の回復・増進・死への看護をするうえで必要な薬物療法に伴う援助技術、知識、態度を習得する。		
学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 与薬の目的と与薬に伴う危険性、看護師の役割と法的責任を理解できる。 2. 安全に与薬を実施するために必要な基本的知識・技術を理解できる。 3. 注射実施に伴う危険性について理解することができる。 4. 安全な注射実施の方法を習得することができる。 5. 注射による患者の心理・身体的な苦痛が理解できる。 		
回数	学習内容	授業形態	
1	与薬に関する基礎知識	講義	
2	1、経口与薬法 2、外用薬の皮膚・粘膜適応(口腔内与薬法・直腸内与薬法)	講義	
3	6Rの実施、口腔内与薬法・直腸内与薬	演習	
4	外用薬の皮膚・粘膜適応(皮膚用製剤の塗布・点眼、点入法・吸入法)	講義	
5	注射法(注射法の基礎知識・皮下注射)	講義	
6	注射法(皮内注射・筋肉内注射・静脈内注射)	講義	
7	注射法(点滴静脈内注射・輸液ポンプの操作)	講義	
8	アンプルカット、アンプルからの薬液の吸い上げ、皮下注射①	演習	
9	アンプルカット、アンプルからの薬液の吸い上げ、皮下注射②	演習	
10	筋肉内注射(バイアルからの吸い上げ含む)①	演習	
11	筋肉内注射(バイアルからの吸い上げ含む)②	演習	
12	点滴静脈内注射(準備から滴下まで)・輸液ポンプ	演習	
13	点滴静脈内注射(準備から滴下まで)・シリンジポンプ	演習	
14	1. 輸血療法基礎知識 2. 輸血療法の方法	講義	
15	まとめ/試験	講義・試験	
使用教科書・教材・参考書			
新体系看護学全書 基礎看護学③ 基礎看護技術Ⅱ メヂカルフレンド社 看護技術プラクティス 学研 わかりやすい与薬 テコム			
成績評価の方法			
技術演習レポート提出20% 筆記試験80%			
備考			
15回全て各クラスでの講義			